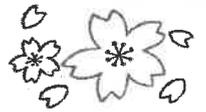
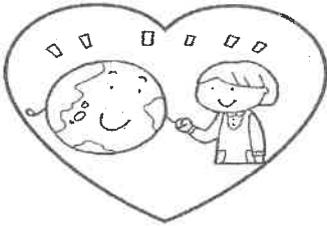


3月 給食だより



今年度も残すところあと1ヶ月となりました。みなさんの心と体も、この1年でぐんと成長したと思います。おたよりでも、様々な食についての情報をお伝えしてきました。これまでを振り返って、今後の生活に生かしてもらえたらと思います。



持続可能な社会について考えよう

持続可能な食生活を送るためには、一人ひとりが食品やエネルギーなどの資源を無駄にしないような工夫を考えて、継続的に取り組むことが大切です。食生活を通して身近な環境問題に気づき、自分にできることを実行しましょう。

給食の時間をふりがえろう

できたものには□にチェックを入れて、給食の時間のふりかえりをしましょう。

<input type="checkbox"/> 協力して給食の準備をすることができた 	<input type="checkbox"/> 1人分の量をきれいに盛りつけた 	<input type="checkbox"/> 楽しく会食することができた
<input type="checkbox"/> バランスのよい食事のとり方がわかった 	<input type="checkbox"/> 地域の地場産物がわかった 	<input type="checkbox"/> 感謝の気持ちを持って食べることができた

は！こちら給食室です！

お日頃の 昼食 支援員さんに手をひかれ、1年生の女の子が日吉のとこに来てくれました。

先生！OOさん、今日はゼーンが食たいぞね！日吉先生にもほめてもらおうって来ちゃいました

うれしそう うれしそう 女の子の顔を見て、みなと同じくらいそれ以上にうれしそう 支援員さんの笑顔



きょ1年間、2人の間には色々なやりとりがあって、そしてこのから、何のお取っかか来たんだね...と思うと日吉もとてもうれになりました。

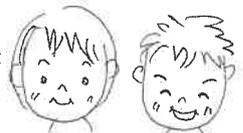


食は絶対に人は大抵しせん

作人 運ぶ人、育て人、加工する人... 色々な人がかかかってはじめて食が作られます。



みんながたのしくおいしく食生活を送るために、ここにこしなから「支援員さん、ありがとうございます。」色々なことに感謝 できるといいね。



最後に、卒業する6年生へ...

1年生のころから...と給食が大好きだった6年生のみんな。君たちが毎日作る「おいしい！」の言葉。空っぽの食卓に、こころの心が何度かおたよりになりました。君たちに給食を作った6年間は、私の大きな喜びでした。みんなのこころからの人生が、たくさん「おいしい！」でいっぱいになりました。

